

平成28年度「全国学力・学習状況調査」の結果 －分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について－

区名	都島区
学校名	大阪市立桜宮中学校
学校長名	武江光弘

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成28年4月19日（火）に、3年生を対象として、「教科（国語・数学）に関する調査」と「生徒質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科も含め、総合的に子どもの学力向上を目指しています。学校の現状や取組の参考にしていただきたいと思います。

1 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準向上の観点から、生徒の学力や学習状況を継続的に把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査（国語、数学）

- ・主として「知識」に関する問題（A問題）
- ・主として「活用」に関する問題（B問題）

(2) 質問紙調査

- ・生徒に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の中学校第3学年の原則として全生徒
- ・大阪市立桜宮中学校では、第3学年 105名

平成28年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

国語・数学においては平均正答率がA、Bすべてにおいて全国平均を上回った。無回答率においても国語・数学において全国平均を上回った。これまでには平均正答率の割合に比べて無回答率の割合が高かったが、生徒の試験に対する意識が上がってきたと思われる。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

[国語]

A問題、B問題とも「話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと」の3つの領域すべてにおいて全国平均を上回っている。習熟度別少人数授業やTTを行ってきた成果が出ている。

[数学]

A問題、B問題とも「数と式、図形、関数、資料の活用」の4つの領域すべてにおいて全国平均を上回っている。習熟度別少人数授業やTTを行ってきた成果が出ている。

質問紙調査より

「読書は好きですか」の‘当てはまる、どちらかと言えば当てはまる’のポイントが2年前は48.7%だったが昨年度は72.8%、今年度は72.0と急激に增加了。国語科の取り組みと朝読書の成果が出ている。

昨年度から図書館の開館日と開館時間を増やし、授業や集会で図書館の利用を勧めている。その結果、読解力の基礎が築かれたと考えられる。

今後の取組

国・数・英の習熟度別少人数授業をこれからも計画的に進めていきたい。この1、2年間で習熟度別少人数授業の成果が出てきており、基礎学力の底上げがなされた。今後、個々に応じた教材作成と自学自習の習慣づくりに学校全体で取り組んでいきたい。

【 全体の概要 】

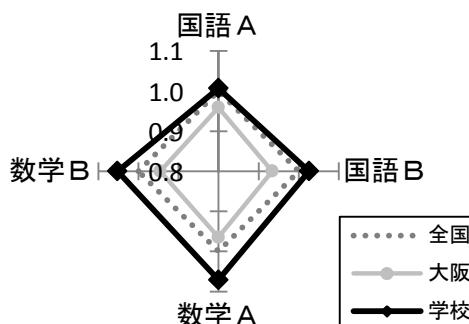
平均正答率 (%)

	国語A	国語B	数学A	数学B
学校	76.1	68.2	66.6	46.4
大阪市	72.5	62.1	60.0	41.7
全国	75.6	66.5	62.2	44.1

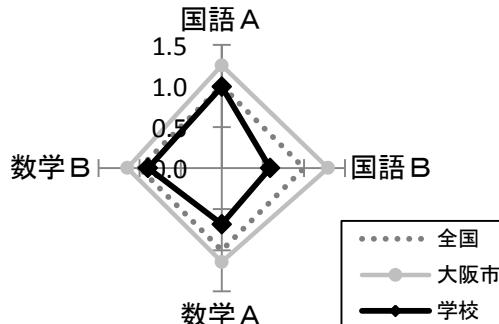
平均無解答率 (%)

	国語A	国語B	数学A	数学B
学校	2.0	2.6	4.3	13.2
大阪市	2.5	5.7	7.2	16.9
全国	2.0	4.4	6.3	14.7

平均正答率(対全国比)



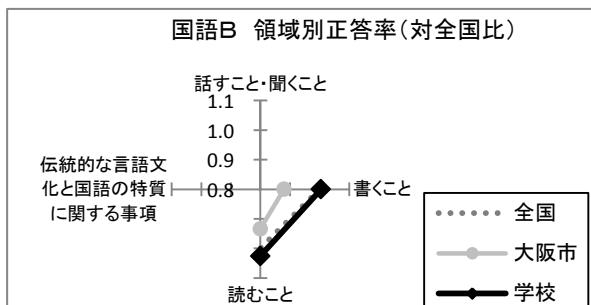
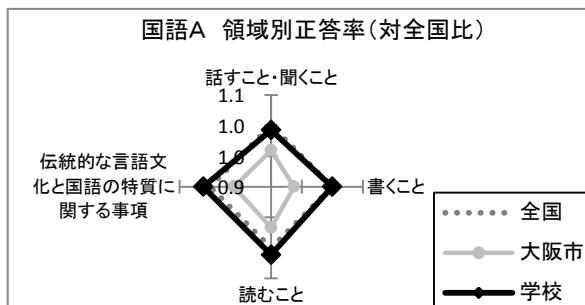
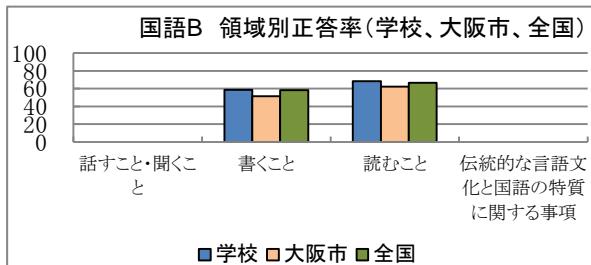
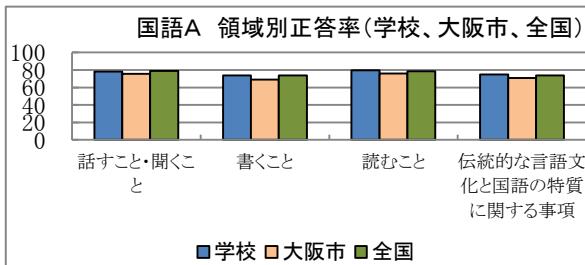
平均無解答率(対全国比)



【 国 語 】

A 問 題		平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	6	78.3	75.7
	書くこと	4	73.7	69.1
	読むこと	6	79.5	76.0
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	17	74.7	71.0

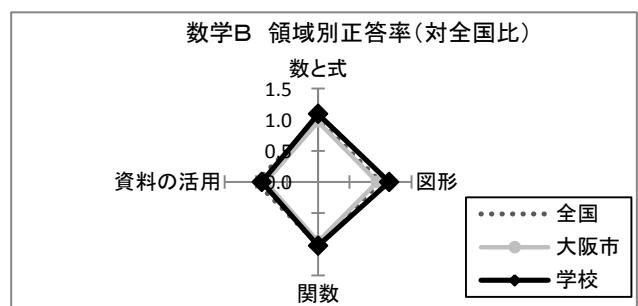
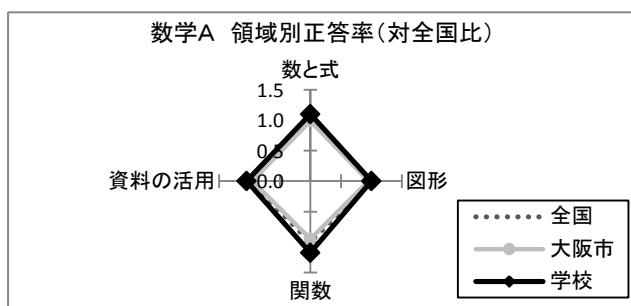
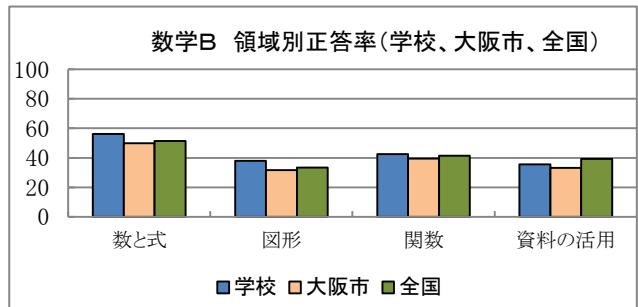
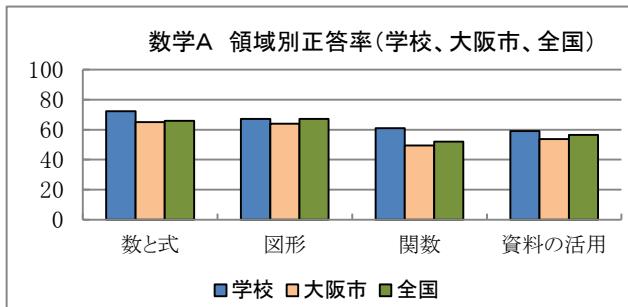
B 問 題		平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	—	—	—
	書くこと	3	58.6	51.3
	読むこと	9	68.2	62.1
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	—	—	—



【 数 学 】

A 問 題		平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
学習指導要領の 領域等	数と式	12	72.3	65.1
	図形	12	67.3	64.1
	関数	8	61.1	49.4
	資料の活用	4	59.0	53.7
		56.9		

B 問 題		平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
学習指導要領の 領域等	数と式	6	56.2	49.8
	図形	2	38.0	31.6
	関数	5	42.4	39.5
	資料の活用	2	35.5	33.1
		51.5		



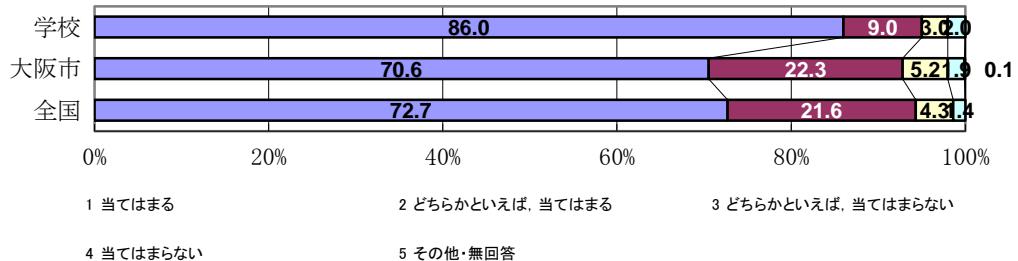
生徒質問紙より

■ 1 ■ 2 □ 3 □ 4 □ 5 ■ 6 ■ 7 ■ 8 ■ 9

質問番号
質問事項

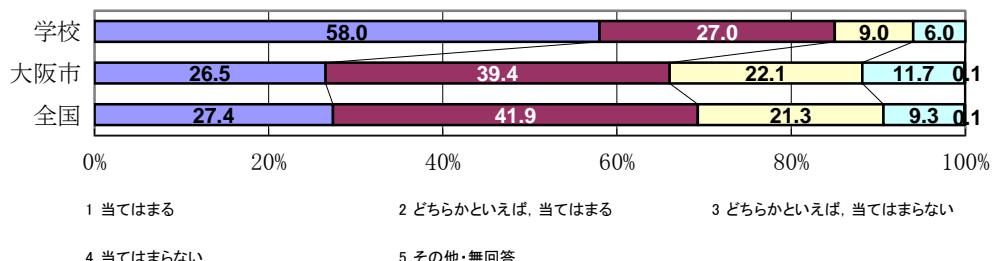
4

ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか



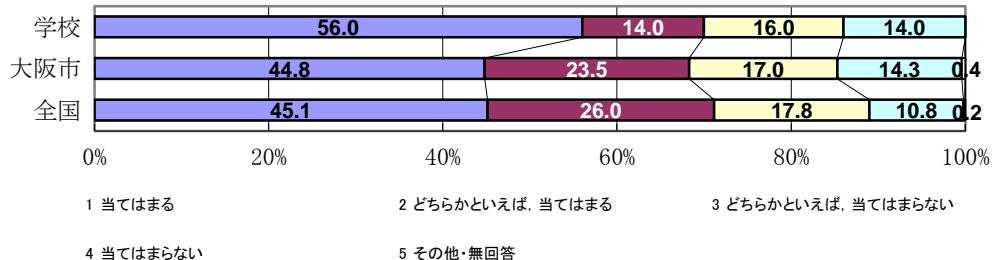
6

自分には、よいところがあると思いますか



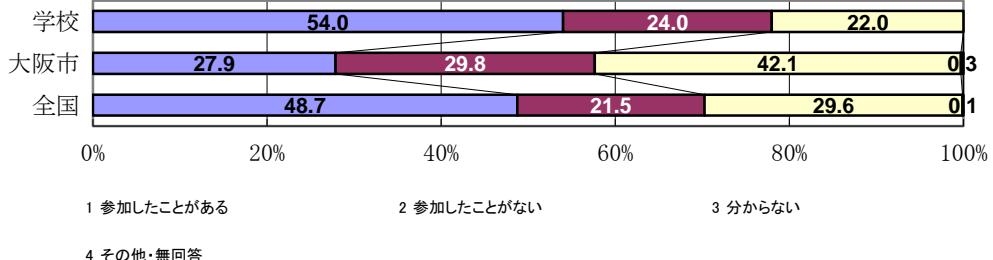
9

将来の夢や目標を持っていますか



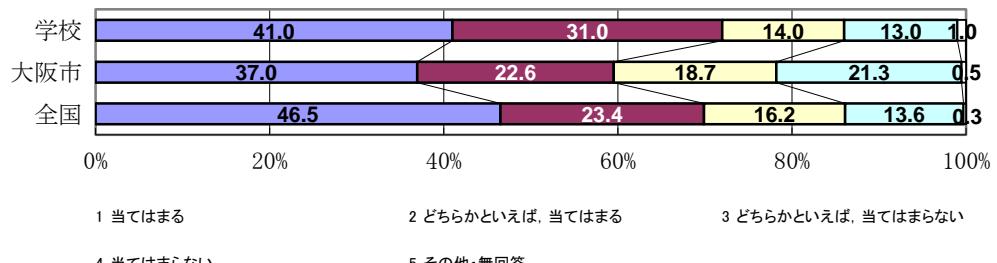
36

地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか



64

読書は好きですか



学校質問紙より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9 ■10

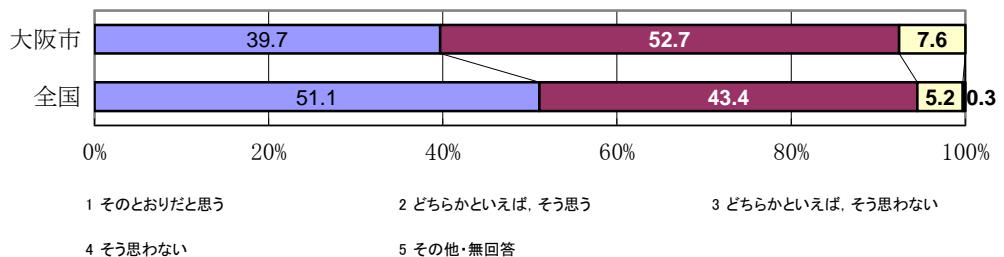
質問番号

質問事項

15

調査対象学年の生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

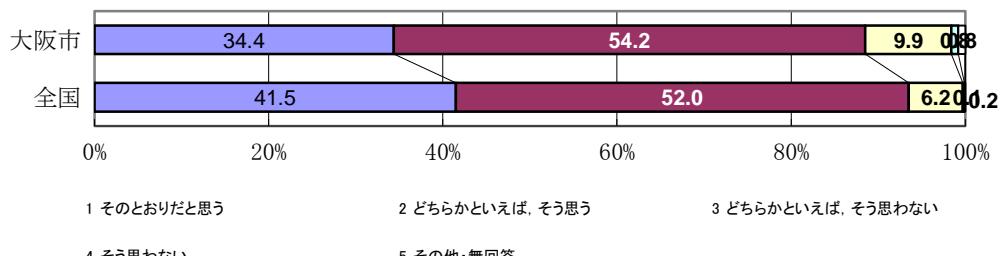
学校 「そのとおりだと思う」を選択



16

調査対象学年の生徒は、礼儀正しいと思いますか

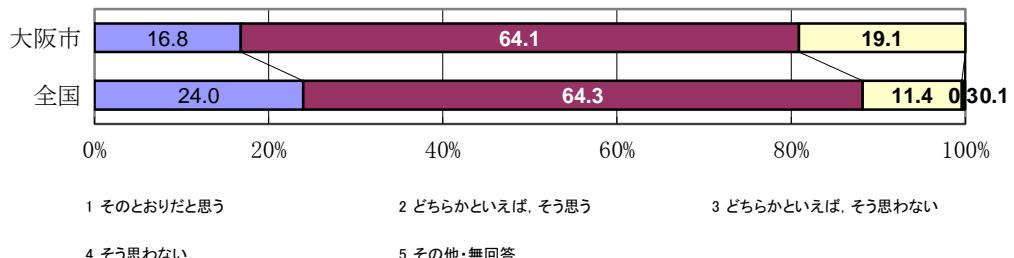
学校 「そのとおりだと思う」を選択



18

調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話合いなどの活動で、相手の考え方を最後まで聞くことができていると思いますか

学校 「そのとおりだと思う」を選択



86

職場見学や職場体験活動を行っていますか

学校 「行っている」を選択



87

PTAや地域の人が学校の諸活動(学校の美化など)にボランティアとして参加してくれますか

学校 「よく参加してくれる」を選択

